

■ 平成28年9月1日 建設委員会県内調査

1 主要地方道 天理王寺線（河合町・川西町境界付近）

【調査目的】主要地方道 天理王寺線（長楽工区）の整備について

【調査概要】工事概要の説明を受け、施工予定箇所（曾我川付近）を車窓より見学

<説明の概要>

長楽工区について

- 川西町保田から河合町池部間の延長1.7kmのバイパス道路を整備。
西端は池部交差点で既に供用している天理王寺線と接続。
- 狭隘区間の解消により、交通安全の確保及び地域の活性化を目的とする道路。

整備の必要性

- 天理王寺線は骨格幹線道路ネットワークに位置づけられており、周辺には昭和工業団地、結崎工業団地、唐院工業団地が立地しているが、当該区間は幅員狭隘のため東西のネットワークが寸断されている。
- 現道は周辺工場や住宅地からの通勤交通で朝夕の交通量が多く、また狭隘区間があり離合困難箇所も存在している。
- 現道は通学路に指定されているが、通過交通の流入に伴い通学児童の安全性が低下している。

事業の実施状況等について

- （仮称）曾我川橋梁は橋長が71mで、今年度から橋脚工、平成29年度から兩岸の橋台工、平成30年度から上部工に着手する予定。
- 市場地区→平成28年度に工事に着手できる予定。文化財発掘調査は既に完了。
- 城古地区→地図訂正及び補償調査が完了しており、用地買収にかかる交渉を実施中。
- 長楽地区→用地買収にかかる交渉を実施中。
- 池部地区→今年の秋以降に用地測量及び補償調査に着手する予定。

2 国道168号（王寺町）

【調査目的】国道168号 王寺道路の整備について

【調査概要】工事概要の説明を受け、事業実施箇所を車窓より見学

<説明の概要>

整備の必要性

- 事業区間全てが「奈良県みんなでつくる渋滞解消プラン」の中で、「地域の主要渋滞箇所」として位置づけられている。
- 現道の幅員が6m程度しかなく、大型車のすれ違いが困難な箇所ある。
- 現道は通学路に指定されているが、歩道が未整備で、安全・安心な通行を阻害している。

事業の実施状況等について

- 北側から、平成21年8月に680m、平成27年9月に620mを供用しており合計1300mが供用済。200mが未整備区間となっている。
- 未整備区間においては、王寺町の協力を得ながら、用地買収にかかる交渉を実施中。
- 王寺道路の南端からは香芝王寺道路（延長：3.2km）として整備中。

3 京奈和自動車道（五條市）

【調査目的】京奈和自動車道 大和御所道路の整備について

【調査概要】工事概要の説明を受け、事業実施箇所（出屋敷高架橋、新田東佐味トンネル付近）を見学

<説明の概要>

大和御所道路について

- 大和郡山市、橿原市を経て五條市に至る6市3町を連絡し五條道路に接続する27.2kmの高規格幹線道路。
- 大和区間について
平成18年8月までに大和郡山市伊豆七条町から橿原市新堂町間の専用部7.8kmと一般部9.2kmが、平成27年3月に専用部の郡山下ツ道ジャンクションから郡山南インターチェンジの1.6km及び一般部の川西町大字結崎から田原本町大字十六面の3.5kmが開通。
- 御所区間について
平成24年3月に専用部の橿原高田インターチェンジから御所インターチェンジ間の3.7kmが、平成27年3月に専用部の御所インターチェンジから御所南インターチェンジ間の2.5kmが開通。

整備状況等について

- 出屋敷高架橋
 - ・853mの橋梁。橋脚の工事及び橋桁の架設は完了しており、橋板の工事を実施中。
- 新田東佐味トンネル南工区工事
 - ・御所南ICから五條北IC（延長：7.2km）には、4つのトンネルがあるが、新田東佐味トンネルが一番延長の長い（1831m）トンネルとなる。
 - ・トンネルは南側と北側の両側から掘削しており、当工区は南側530mのトンネル工事。

○新田東佐味トンネル南工区の施工現場を見学

